

蔵王町 蔵王町立宮中学校(総合的な学習の時間)「蔵王を知る研修」

○市町名 蔵王町

○学校名 蔵王町立宮中学校

○期 日 令和5年9月5日(火)

○内 容

総合的な学習の時間(1年)

「蔵王を知る研修」(地域学習)

- ・ふるさと蔵王の雄大な自然に触れ、その素晴らしさを実感し、ふるさとへの関心を高める。
- ・蔵王町の地域資源にどんなものがあるのかを見直し、実際に現地を訪れて調査する。

○講 師

環境政策課(ジオパーク推進室)

主幹兼環境政策係長

兼ジオパーク推進係長

佐藤 良行 氏

地域の事業所の方々

- ・蔵王ハートランド
- ・みやぎ蔵王こけし館
- ・遠刈田温泉神の湯
- ・蔵王町役場
- ・ZAO-BOO
- ・大八精肉店
- ・Togatta Onsen 湯旅屋 蔵王堂



○生徒の声

- ・今回の地域学習を通して、改めて蔵王町の自然に触れることができました。講師の方のお話を聞き、蔵王町の自然には長い歴史があり、多くの人の努力で守られていることを知りました。蔵王の美しい自然をまだ蔵王に来たことのない人たちにも知ってもらいたいと思いました。



- ・私たちの班は蔵王の自然について調べることになりました。研修先の蔵王ハートランドが日本でも有数のチーズ工場だということは初めて知りました。チーズの歴史や開発したチーズの種類を聞き、もっと知りたいと興味が湧いてきました。今回聞いたお話を蔵王町PR活動のパンフレット作成に生かしたいと思います。

- ・私はこの地域学習を通して、蔵王町への関心がさらに深まりました。地域の方のお話を聞き、たくさんの新しい発見がありました。普段疑問に思っていたことに答えてもらったり、知っているつもりで知らなかったことについて知ることができたり、とても良い経験になりました。



- ・この地域学習を通して、蔵王町の温泉には長い歴史があるということを知り驚きました。また遠刈田温泉の「神の湯」という名前が町の人から募集して決まったということや多くの人に愛されていることを知り、これからも大切にしていきたいと思いました。温泉の効能も教えていただいたので、今度ぜひ入ってみたいと思いました。
- ・今回の地域学習でインタビューしたお店では蔵王の資源を活用した製品を販売していて、どの方も蔵王の地域資源を大切にしていることが伝わってきました。創業70年の大八精肉店さんでは蔵王町の特産である里芋を使ったコロッケを作っていてとても美味しかったです。お店でも人気だそうです。
- ・今回の「蔵王を知る研修」では蔵王町の歴史について話を聞くことができました。研修前は「蔵王町に有名な歴史なんてあるのかな?」と思っていましたが、研修では蔵王町でたくさんの土器が見つかった場所やその理由、真田幸村と蔵王町の関わりなどを教えてもらいました。蔵王町にはたくさんの歴史的に価値ある場所があることを知ることもでき、とてもいい経験になりました。



- ・今回の地域調査学習では様々なことを学びました。午後に訪れた蔵王ハートランドのチーズ工場では様々なチーズを開発していて、その中には世界で初めて麴菌を使ったチーズ

もあるということも初めて知りました。開発者の方が「自分の作ったチーズを食べて喜んでくれる人がいるととても嬉しい」と言っていたのがとても印象的でした。

○講師から

子供たちが、自分たちの住む地域の魅力や真の価値を知ることは、意義の大きいことと感じています。

今回の「地域を知る研修」におけるジオパーク学習を通して、これまでおぼろげであった地域の姿を自らの目を見て、体感することで、郷土愛や地域アイデンティティの醸成に寄与できればと思います。



○教職員の声

今年度1学年では、「蔵王町のおすすめ観光コースを作る」をテーマに、地域学習を行いました。蔵王町は観光資源に恵まれた町ですが、住んでいると見えないところも多くあるようでした。この地域学習を通して生徒たちは蔵王町の良さを再発見することができたようです。町の方々にはお忙しい中快くご協力をいただき、本当にありがとうございました。

○教育事務所から

自分たちが住む地域の魅力を、様々な角度から調査したり体感したりした子供たち。中学生の視点を生かしたおすすめ観光コースが、多くの人の心に届くことを期待しています。